

厚生労働大臣が定める掲示事項

1. 当院は、厚生労働大臣の定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です。

2. 入院料について

・3 階病棟(急性期一般入院料3)

1 日に入院患者 10 人に対して 1 人以上の看護職員を配置しております。

また、入院患者 50 人に対して 1 人以上の看護補助者を配置しております。

この病棟では 1 日に 15 人以上の看護職員（看護師及び准看護師）と 3 人以上の看護補助者が勤務しています。なお、時間帯ごとの配置は次のとおりです。

[看護職員]

8：30～16：30 看護職員 1 人当たりの受け持ち患者は 6 人以内です。

16：30～8：30 看護職員 1 人当たりの受け持ち患者は 16 人以内です。

・5 階病棟(急性期一般入院料3)

1 日に入院患者 10 人に対して 1 人以上の看護職員を配置しております。

また、入院患者 50 人に対して 1 人以上の看護補助者を配置しております。

この病棟では 1 日に 15 人以上の看護職員（看護師及び准看護師）と 3 人以上の看護補助者が勤務しています。なお、時間帯ごとの配置は次のとおりです。

[看護職員]

8：30～16：30 看護職員 1 人当たりの受け持ち患者は 6 人以内です。

16：30～8：30 看護職員 1 人当たりの受け持ち患者は 17 人以内です。

・4 階病棟(地域包括ケア病棟入院料1)

1 日に入院患者 13 人に対して 1 人以上の看護職員を配置しております。

この病棟では 1 日に 11 人以上の看護職員（看護師及び准看護師）が勤務しています。

なお、時間帯ごとの配置は次のとおりです。

[看護職員]

8：30～16：30 看護職員 1 人当たりの受け持ち患者は 10 人以内です。

16：30～8：30 看護職員 1 人当たりの受け持ち患者は 16 人以内です。

・6 階病棟(回復期リハビリテーション病棟入院料2)

1 日に入院患者 13 人に対して 1 人以上の看護職員を配置しております。

また、入院患者 30 人に対して 1 人以上の看護補助者を配置しております。

この病棟では 1 日に 13 名以上の看護職員（看護師及び准看護師）と 6 人以上の看護補助者が勤務しています。なお、時間帯ごとの配置は次のとおりです。

[看護職員]

8：30～16：30 看護職員 1 人当たりの受け持ち患者は 6 人以内です。

看護補助者 1 人当たりの受け持ち患者は 14 人以内です。

16：30～8：30 看護職員 1 人当たりの受け持ち患者は 27 人以内です。

看護補助者 1 人当たりの受け持ち患者は 54 人以内です。

3. 入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制について

当院では、入院の際に医師を初めとする関係職員が共同して、患者さんに関する診療計画を策定し、7 日以内に文書によりお渡ししております。

また、厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制の基準を満たしております。

4. 明細書発行体制について

医療の透明化や患者さんへの情報提供を推進していく観点から、領収証の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の判る明細書を無料で発行しています。また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担の無い方についても、明細書を無料で発行しております。明細書には、使用した医薬品の名称や行われた検査の名称が記載されるものです。その点をご理解いただき、ご家族が代理で会計を行う場合のその代理の方への発行を含めて、明細書の発行を希望されない方は、料金計算窓口にてその旨お申し出ください。

5. 当院は中国四国厚生局長に下記の届出を行っております。

1) 入院時食事療養費（I）を算定すべき食事療養の基準に係る届出を行っております。

当院は、入院時食事療養費に関する特別管理により食事の提供を行っております。療養のための食事は、管理栄養士の管理の下に適時（朝食 午前 8 時、昼食 午後 0 時、夕食 午後 6 時）適温で提供しております。

2) 基本診療料の施設基準等に係る届出

医療 DX 推進体制整備加算

一般病棟入院基本料（急性期一般入院料 3）

回復期リハビリテーション病棟入院料 2

地域包括ケア病棟入院料 1

救急医療管理加算

診療録管理体制加算 2

医師事務作業補助体制加算 1（40 対 1）

急性期看護補助体制加算（50 対 1） 看護補助体制充実加算 1

栄養サポートチーム加算

医療安全対策加算 2

感染対策向上加算 2 連携強化加算 サーベイランス強化加算

後発医薬品使用体制加算

バイオ後続品使用体制加算

データ提出加算

入退院支援加算 地域連携診療計画加算

認知症ケア加算

せん妄ハイリスク患者ケア加算

協力対象施設入所者入院加算

3) 特掲診療料の施設基準等に係る届出

がん性疼痛緩和指導管理料

二次性骨折予防継続管理料 1

二次性骨折予防継続管理料 2

二次性骨折予防継続管理料 3

夜間休日救急搬送医学管理料の注 3 に規定する救急搬送看護体制加算

外来腫瘍化学療法診療料 2

がん治療連携診療料

薬剤管理指導料

医療機器安全管理料 1

検体検査管理加算 (I)

遠隔画像診断

CT 撮影及び MRI 撮影

外来化学療法加算 2

無菌製剤処理料

脳血管疾患等リハビリテーション料 (I)

運動器リハビリテーション料 (I)

呼吸器リハビリテーション料 (I)

がん患者リハビリテーション料

エタノールの局所注入 (甲状腺)

ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術

大動脈バルーンパンピング法 (IABP 法)

体外衝撃波腎・尿管結石破碎術

医科点数表第 2 章第 10 部手術通則第 16 号に掲げる手術

輸血管理料 II

麻酔管理料 (I)

看護職員処遇改善評価料 36

外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）

入院ベースアップ評価料 48

6. 保険外負担に関する事項について

当院では、個室使用料、証明書・診断書などにつきまして、その利用日数に応じた実費のご負担をお願いしております。

1) 特別療養環境の提供

個室料金について

- ・ 料金は 1 日の料金です
- ・ 入退院の時間に関係なく、入院日・退院日をそれぞれ 1 日として計算します。
- ・ 個室料金には、健康保険が適用されませんのでご了承ください。

病棟	部屋 番号	タイプ	金額 (税込)	病棟	部屋 番号	タイプ	金額 (税込)
3 階 病棟	301	個 室	6,050 円	5 階 病棟	501	個 室	6,050 円
	302	個 室	6,050 円		502	個 室	6,050 円
	303	個 室	6,050 円		503	個 室	6,050 円
	321	個 室	6,050 円		521	個 室	6,050 円
	322	個 室	6,050 円		522	個 室	6,050 円
	323	個 室	6,050 円		523	個 室	6,050 円
	326	個 室	6,050 円		525	個 室	6,050 円
	327	個 室	6,050 円		526	個 室	6,050 円
	328	個 室	6,050 円		527	個 室	6,050 円
	330	個 室	6,050 円		528	個 室	6,050 円
	331	個 室	6,050 円		530	個 室	6,050 円
	315	特別室	9,680 円		515	特別室	9,680 円
4 階 病棟				6 階 病棟			
	401	個 室	6,050 円		601	個 室	6,050 円
	402	個 室	6,050 円		623	個 室	6,050 円
	403	個 室	6,050 円		625	個 室	6,050 円
	421	個 室	6,050 円		626	個 室	6,050 円
	422	個 室	6,050 円		627	個 室	6,050 円
	423	個 室	6,050 円				
	425	個 室	6,050 円				
	426	個 室	6,050 円				
	427	個 室	6,050 円				

	428	個 室	6,050 円
	415	特別室	9,680 円

個 室：テレビ・冷蔵庫・床頭台・椅子・オーバーベッドテーブル・洗面化粧台
ロッカー・トイレ

特別室：テレビ・冷蔵庫・床頭台・椅子・オーバーベッドテーブル・洗面化粧台
ロッカー・トイレ・ユニットバス・応接セット

2) 診断書・証明書及び保険外負担に係る費用

文 書 名		料金（税込）
診断書	診断書（警察用）	2,750 円/枚
	診断書（会社用）	2,750 円/枚
	診断書（会社用）（2 通目以降）	1,650 円/枚
	診断書（その他）	2,750 円/枚
	診断書（死亡）	2,750 円/枚
	診断書（死亡）（2 通目以降）	1,650 円/枚
	診断書（保険用）	5,500 円/枚
	診断書・明細書（自賠責）	8,800 円/枚
証明書	入院証明書	1,100 円/枚
	通院証明書	1,100 円/枚
	領収証明書	1,100 円/枚

療養の給付と直接関係ないサービス等の取り扱い

ティッシュ	110 円/箱
ウェットティッシュ	250 円/パック
ガーゼ寝巻き(S)	3,500 円/枚
ガーゼ寝巻き(M)	3,500 円/枚
ガーゼ寝巻き(LL)	4,100 円/枚
寝巻き	3,300 円/枚
病衣	220 円/日
尿とりパット	30 円/枚
紙おむつ(M)	150 円/枚

紙おむつ(L)	160 円/枚
はくパンツ	160 円/枚
ナプキン	30 円/枚
付き添いベッド	330 円/日
死後処置	5,500 円
エンゼルセット	1,650 円
エンゼルウェイ	3,300 円/枚
テレビ・冷蔵庫利用料（4 床室・2 床室・ハイケア）	330 円/日
診察券(再発行)	110 円/枚

なお、衛生材料等の治療（看護）行為及びそれに密接に関連した「サービス」や「物」についての費用の徴収や、「施設管理費」等の曖昧な名目での費用の徴収は一切認められていません。

7. 患者相談窓口について

当院では、「患者相談窓口」を総合受付内に設置していますので、お気軽にご利用ください。診療内容に関すること、医療費に関すること、職員の接遇に関すること、退院後のこと、がんに関する色々な相談等、患者さんの立場に立ち、問題解決のためのお手伝いをします。

8. 栄養サポートチームによる診療について

当院では、栄養状態の悪い患者さんに対して、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士など、さまざまな職種のメンバーにより、適切な栄養管理を行い、全身状態の改善に取り組んでいます。

9. 後発医薬品（ジェネリック医薬品）について

当院は後発医薬品使用体制加算を取得し後発医薬品使用促進に努めています。

昨今、医薬品供給が不安定な状況が続いております。

供給状況によっては投与する薬剤を変更するなど、治療計画等の見直しを行い適切に対応します。

ご不明な点は、医師または薬剤師にお問い合わせください。

10. 医療 DX 推進体制整備加算について

当院は、医療 DX を通じた質の高い診療提供を目指しています。

- ・ オンライン資格確認等システムにより取得した医療情報を診察室等で閲覧・活用で

- きる体制を実施しています
- マイナ保険証の利用を促進しています
- 電子カルテの導入と診療報酬の電子化を実施し、今後電子カルテ情報共有サービスなどの導入を検討しています
- レセプトのオンライン請求
- オンライン資格確認
- 電子カルテ情報共有サービス（導入予定）

11. 厚生労働省が定める手術に関する施設基準に係る実績について

(1)院内掲示をする手術件数（医科点数表第2章第10部手術通則第5号及び第6号に掲げる手術

期間：令和6年1月1日～令和6年12月31日

1 区分1に分類される手術 件

ア 頭蓋内腫瘍摘出術等	0
イ 黄斑下手術等	0
ウ 鼓室形成手術等	0
エ 肺悪性腫瘍手術等	0
オ 経皮的カテーテル心筋焼灼術	0

2 区分2に分類される手術 件

ア 靱帯断裂形成手術等	0
イ 水頭症手術等	0
ウ 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0
エ 尿道形成手術等	1
オ 角膜移植術	0
カ 肝切除術等	0
キ 子宮附属器悪性腫瘍手術等	0

3 区分3に分類される手術 件

ア 上顎骨形成術等	1
イ 上顎骨悪性腫瘍手術等	0
ウ バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）	0
エ 母指化手術等	0
オ 内反足手術等	0
カ 食道切除再建手術等	2

キ 同種死体腎移植術等	0
-------------	---

4 区分4に分類される手術	件
	40

5 その他の区分に分類される手術	件
------------------	---

人工関節置換術	0
乳児外科施設基準対象手術	0
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	3
冠動脈、大動脈バイパス手術（人工心肺を使用しないものを含む）及び体外循環を要する手術	0
経皮的冠動脈形成術	
急性心筋梗塞に対するもの	0
不安定狭心症に対するもの	0
その他のもの	0
経皮的冠動脈粥腫切除術	0
経皮的冠動脈ステント留置術	
急性心筋梗塞に対するもの	0
不安定狭心症に対するもの	0
その他のもの	0

12. その他

- 当院では、安全な医療を提供するために、医療安全管理者等が医療安全管理委員会と連携し、より実効性のある医療安全対策の実施や職員研修を計画的に実施しています。
- 当院では、感染制御のチームを設置し、院内感染状況の把握、抗菌薬の適正使用、職員の感染防止等を行い、院内感染対策を目的とした職員の研修を行っています。また、院内だけにとどまらず、地域の高齢者施設や病院の感染防止対策の知識の向上のための活動を行っています。
- 当院は、個人の権利・利益を保護するために、個人情報適切に管理することを社会的責任と考えます。個人情報保護に関する方針を定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。
- 当院では、患者さんが安心・納得して退院し、早期に住み慣れた地域で療養や生活を継続できるように、施設間の連携を推進し退院のご支援を実施しております。
- 当院では、医療従事者の負担の軽減及び処遇の改善に関する取組として下記の事に取り組んでおります。

外来縮小の取組み、医師と医療関係職種における役割分担に対する取組み、医療関係職種と事務職員等における役割分担に対する取組み、医師の負担軽減に対する取組み、看護職員の負担軽減に関する取組み

- 当院は病院施設内全面禁煙となっておりますのでご理解とご協力をお願いします。
- 当院は医療従事者の処遇改善を目的としたベースアップ評価料を算定しております。

①外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)

②入院ベースアップ評価料